



吉川市立旭小学校

えのき

あかるい笑顔 さわやかな汗ひとみ輝く

令和4年9月29日 発行

〒342-0006

吉川市南広島 1940

TEL 048-991-2156

学校教育目標
あすを生きる
豊かさ学ぶ
あさひの子

今年で130歳です（10月25日・開校記念日に、ちなんで）

校長 栗原 元一

昨年度の学校だより10月号で、旭小学校の歴史について触れました。（本校公式ホームページに掲載中です。）今年度は、学校にまつわる話について触れていきます。なお、以下の話の一部は、学校に残されている記録や本校卒業生の方々から伺った、言い伝えなどによるものです。ご了承くださいとともに、新たな・正確な情報がございましたら、旭小学校へご一報いただければ、幸いです。



明治22年、旭小学校之図（日本博覧会図）
旭村の旭小学校（現旭小学校の前身）、正式には明治22年に旭文学校と改称された。

※令和4年3月31日現在、卒業生9,034名です。

「旭文学校」

（旭村旭文学校・日本博覧会図より↑）

旭小学校が創立された際の校名です。名付け親は、勝海舟とも言われています。「旭」は、論語の一説に由来する言葉で、「文化が盛んで文物が備わっている」という意味があります。

「旭」の由来

明治22年4月1日、町村合併により合併し、旭村となったそうです。名称についてですが、7つの村（下内川村・上内川村・八子新田・鍋小路村・川藤村・南広島村・拾壺軒村）の中では、特に大きな村がありませんでした。そこで、7つの村が埼玉県の東隅にあり、一番最初に陽が昇る場所ということで、その意味から「旭」をとって、旭村としたそうです。

「校章」の由来（昭和41年1月15日に校旗を制定・その際に作製したと考えられます。）

朝日が昇る様子を7つの矢羽根をモチーフとしてできたとのこと。

7つの矢羽根は、前述の7つの村を意味しており、それが1つとなり陽が昇る様子と光をあらわしたそうです。



「校歌」（昭和41年3月26日制定）作詞：西角井正慶 作曲：河野道雄

感染症の影響で、歌う機会も聴く機会もめっきり減ってしまいました。ご家庭によっては、親子数世代で歌える校歌です。あらためてご紹介いたします。

旭小学校校歌

みはるかす 稲田の中に
さし登る 朝日をうけて
輝かに 学びや建てり
ゆきとおる 道ひとすじに
楽しくも 通える我ら
あゝ旭の 小学生

江戸川の 堤みどりに
古利根の 水みなぎりに
ゆたかなる みのりたのもし
学習は 日に日に進む
誇らしく いそしむ我ら
あゝ旭の 小学校

澄みわたる 東武の空を
白雲に 希望を 乗せて
呼びかわす 声のこだまは
校庭に 満ちあふれつ
すくすくと 伸びゆく我ら
あゝ旭の わが母校

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し 志を立て 凜として生きていく

10月

生活目標

当番や係、
委員会の
しごとを
しっかりやろう

学年	男子	女子	合計
1年	12	8	20
2年	8	12	20
3年	8	8	16
4年	16	10	26
5年	11	14	25
6年	13	8	21
なかよし1	1	3	4
なかよし2	5	2	7
合計	74	65	139

避難訓練(電巻を想定) 9/1(木)



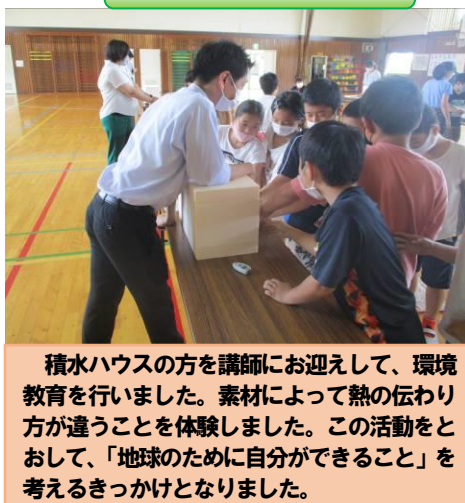
日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	土	吉川市プレゼン大会 (おあしす13:00)	17	月	
2	日		18	火	クラブ⑦
3	月	2年生町探検 (給食センター見学)	19	水	教育相談日
4	火	委員会⑤ 人権授業: 6年生	20	木	保幼小相互体験研修 (教職員・吉川あさひ幼稚園)
5	水	社会科見学: 4年生 図書ボランティア	21	金	低中学年合同遠足 ふれあいデー
6	木		22	土	
7	金	個別面談予定表配付	23	日	
8	土		24	月	
9	日		25	火	就学時健康診断 3時間授業
10	月	スポーツの日	26	水	あいさつ運動4年
11	火	クラブなし5時間授業	27	木	修学旅行: 6年生
12	水		28	金	修学旅行: 6年生
13	木		29	土	
14	金		30	日	
15	土		31	月	音楽集会
16	日				

5年生 社会科見学 9/14(水)



5年生が社会科見学で、グリコピア・イーストとSKIPシティを訪れました。グリコピアではお菓子が開発された背景やお菓子が作られる生産ラインを見学しました。また、SKIPシティではキャスターやカメラマン、プロデューサー等の役割を分担して、ニュースの収録を体験し、大変有意義な活動となりました。

4年生環境学習 9/5(月)



積水ハウスの方を講師にお迎えして、環境教育を行いました。素材によって熱の伝わり方が違うことを体験しました。この活動をとおして、「地球のために自分ができること」を考えるきっかけとなりました。

吉川市教育大綱
家族を 郷土を 愛し
志を立て
凜として生きてゆく

